自慢の逸品

古川地域発

かわいらしさと楽しさが子どもたちを魅了します

【木のおもちゃ】

このコーナーでは、誰かにすすめたくなる伝統的工芸品や物産など、「大崎市自慢の逸品」を毎月紹介していきます。

いつの時代も子どもたちはおもちゃが大好きです。からくり工房ハンズ・ピコには、子どもたちが喜ぶような楽しい「木のおもちゃ」がずらりと並んでいます。

使用する木材は、美しい木目や質感を生かすために着色しません。おもちゃはすべて手作りで、動物や車のデザインを中心に組み立てたり転がしたりして遊ぶものなど、全部で約五十種類あります。一つひとつに巧妙な遊び心がつまっているので、手にするとその質感と楽しさに夢中になります。「展示会やイベントで気に入ってくれた人から、要望を受けて作ることもあるんですよ」という工房責任者の田中寛章さんの言葉からも、その人気がうかがえます。

また、大型のおもちゃとしてひときわ目を引くのが「コロコロ装置」。全長十メートルもある巨大な装置です。木で作った玉や乗り物が、からくりいっぱいの装置の上を進んでいくもので、多くの仕掛けが見る人を釘付けにします。十一月十七日(土)に古川総合体育館で開催される「大崎福祉夢まつり」では、コロコロ装置が設置されます。スケールの大きさは、来場者を驚かせること間違いなしです。

昨年の十二月には、工房に隣接して「手づくりおもちゃの小さな店」をオープン。木のおもちゃのほか、からくり木工品や木の時計などもあり、直接購入することができます。見学だけでも気軽に立ち寄れます。

子どもたちの心をつかんで離さない工房からの贈り物を、一度手に取って見てみませんか。木のぬくもりと手作りの温かさが伝わる、工夫を凝らしたかわいいおもちゃがあなたを待っています。

▲現在製作中の新しいコロコロ装置。設計から細かいパーツづくりまですべて工房スタッフが行います。完成するまで何度も試行錯誤を繰り返すため、かなりの時間がかかるそうです。

◀工房に隣接する店舗では、さまざまな種類のおもちゃが訪れる人たちを迎えてくれます。

問　からくり工房　ハンズ・ピコ
古川駅前大通 4-3-39
☎ 21-1881
http://www.hands-pico.com/

大崎情熱

農産物直売所
ばんつぁん市（岩出山）

チャレンジ精神おう盛なパワフルおばあちゃん！

「ばんつぁん市」代表　千葉　☎ 090-8255-4660

平均年齢七十五歳の元気なおばあちゃんたちが開く、農産物直売所「ばんつぁん市」。「開店前から並んでいるお客さんもいるから、その前に来るようにしてるのよ」と、代表の千葉みゆきさんは笑顔で話します。

メンバーは、岩出山地域馬主地区の農家のおばあちゃんたち十人で、地域を活性化するために平成十一年からスタートしました。

店内には、地域で取れた新鮮な野菜や果物、自分たちで作った漬け物など数種類の品物が並びます。当初は地元のお客さんが多かったものの、口コミで評判が広がり、市内をはじめ県内各地からお客さんがやってくるようになりました。「いろいろなところから来るお客さんとの会話が楽しみなんだよね」と話す皆さん。手料理を差し出して、お客さんに休憩してもらう場所も用意しています。そこでの会話から、生活の知恵や元気をもらうことも多いそうです。

そして今年、九年間一度も休むことなく続けてきた地道な活動が認められ、「平成十九年度農山漁村いきいきシニア活動表彰」で優良賞を受賞しました。「表彰されたのは、地域やお客さんの協力と支えのおかげ」と感謝の気持ちを忘れません。

長く続いている秘けつは、きずなの強さ。仲間と一緒に頑張ってきたからこそ、休まず楽しく活動してこれました。新商品にチャレンジすることが大好きな皆さんは、今回の受賞で、「ずっと続けられるように、ますます頑張るべ！」と張り切っています。

豊富な知識と経験を生かして、いきいきと活動する「ばんつぁん市」。店に立ち寄って話しかければ、「お茶っこ飲んでいがいん」と温かく迎えてくれることでしょう。

▲丹精込めて作った品物は、早い時間に売り切れることもしばしば。品物を選びながら会話も楽しめる「ばんつぁん市」に、一度足を運んでみませんか。

ばんつぁん市
■住所
岩出山南沢（国道 457 号沿い・県畜産試験場入口前）
■営業日
5 月～ 11 月の毎週水・土曜日
午前 5 時～正午